

令和6年8月22日

岩手県が発行する「グリーン／ブルーボンド」への投資について

岩手県野田村（以下「当村」という。）は、このたび、岩手県が発行する「グリーン／ブルーボンド」（以下「本債権」という。）に投資しましたので、お知らせします。

「グリーン／ブルーボンド」とは、地球温暖化など環境的課題解決に貢献する取り組みを「グリーンプロジェクト」、海洋資源や生態系の保護等に資する取り組みを「ブループロジェクト」といい、こうしたプロジェクトに必要な資金調達をするために発行される債権のことです。

本債権の発行による資金調達は、県内におけるGX（グリーントランスフォーメーション）の推進による地域経済と環境に好循環をもたらす持続可能な新しい成長を目指す取り組みの実施や東日本大震災で被災した三陸海岸における海洋と沿岸の保全強化等に資する事業の推進に活用されます。

当村は、本債権をはじめとしたSDGs債への投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

野田村長 小田 祐士

【本債権の概要】

銘 柄	岩手県令和6年度第1回公募公債（グリーンボンド・5年）
年 限	5 年
発行額	50 億円
発行日	令和6年7月25日